

サイバーセキュリティ関連情報（4月号）

鳥取県警察本部サイバー犯罪対策課



サポート詐欺の被害発生!!

サポート詐欺は、パソコン等の使用時に、突然画面に警告等の表示が出て、電話を掛けさせて有償サポートやセキュリティソフト等の契約を迫る手口です。

今年3月には、鳥取県内においても被害が発生しています。被害の内容は、

- ① 自宅パソコンでインターネット閲覧
- ② マウス等の操作が不能となる
- ③ 画面に電話番号が表示される
- ④ 電話を掛けると片言の日本語を話す犯人から「ウイルス対策ソフト費用に3万円必要」等聞く
- ⑤ 電子マネーカードの購入を促される
- ⑥ コンビニで購入し、犯人にカード番号を伝えるというものです。

【キーワード】

電子マネーでの支払いと言われたら詐欺

一人で判断せず周囲の人に話をしてみる、または警察にご相談下さい。

引用：独立行政法人国民生活センター サポート詐欺にご注意

「https://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20220224_2.html」



サポート詐欺の啓発資料
(国民生活センター ホームページに掲載)



Emotetの活動再開

IPA（情報処理推進機構）によると、メールで感染拡大するウイルス「Emotet」が、令和元年に登場して令和3年11月以降は活動を停止していたところ、令和5年3月7日から、同感染拡大を狙った攻撃メールの配信が再開されたことが観測され、注意を呼びかけています。

【感染の手法】

<正規のメールへの返信を装う>

手口：過去にメールのやり取りをした

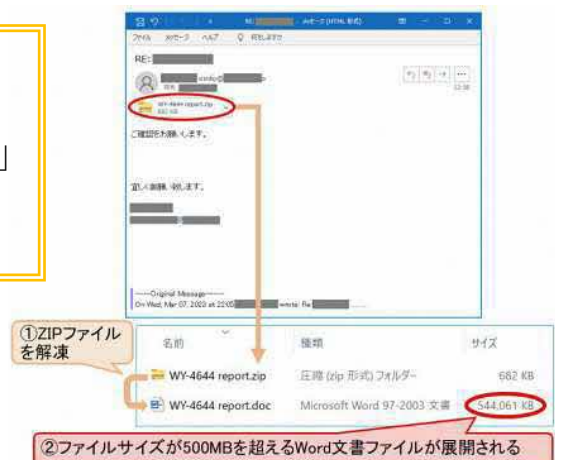
注意 実在の相手の「名前」「メールアドレス」
相手との「メールの内容」を使用する
※メール添付の方法など手口は変化しています

攻撃メールには、マクロ付きWord文書ファイルの他、ショートカットファイルも添付される場合があります。新しい手口として、Zipファイルに大容量のWord文書ファイルを入れ、セキュリティ検知を回避するものがあります。(右図参照)

Emotetは、令和元年～令和2年にかけて、鳥取県内でも多くの個人・企業が被害に遭い猛威を振るっており、Emotetの活動再開後、鳥取県において感染した事例は把握していませんが、引き続き注意をお願いします。

引用：IPA - Emotetと呼ばれるウイルスへの感染を狙うメールについて

「<https://www.ipa.go.jp/security/security-alert/2022/1202.html>」



新たな手口の一例

